

# 完熟 腐葉土

有機リン酸・鉄分強化



50リットル入



※粗い腐葉土は未熟です。完熟すれば細かくなります。見た目は多少粗めに見えても培養土に混合すれば細かくなります。

“質”で選ぶならコレしかない

リン酸と微生物の力で 根張り抜群!! 趣味家に特化!!

「根張りが良い」 「生育が良い」  
「根ぐされがでない」 「大葉・太い幹の木づくりとなる」

培養土づくりができます。

## 特徴

- 広葉樹を発酵熟成した菊づくりなど趣味用の最高品質の腐葉土です。「根いたみ」「根ぐされ」の心配がなく極めて生育のよい土づくりができます。
- 菊づくりなど“花づくり”に重要な肥料成分であるリン酸(有機リン酸)を配合してあります。発酵過程で根の吸いやすいリン酸に変わりさらに水に流れないので緩やかに長く効きます。
- 発酵槽で雨水の侵入を避け、定期的な“切り返し”を行い、空気を保ちながら50℃～60℃の最適温度を保ち長期間発酵し、完熟させてあります。
- 発酵の過程では多種多様の微生物が入れ替わり進む為、特有の栄養分が産出され蓄積されている為、線虫などの土壌病の抑制や根ぐされなどを事前に防ぎます。
- 腐葉土中に増殖した、微生物とその栄養分は培養土に持ち込まれ「土の通気性・排水性・保肥力」などを高めます。さらに栄養分は菊の免疫力や体内酵素の活性化により生長力を高めます。

## 腐葉土のできるまで

落葉は近隣の公園や緑ゆたかな工業団地より造園業者の皆様のご理解をいただき、広葉樹のみに選別され搬入されます。さらに当社で小石・砂・小枝など不用なものを除去し水分調整後、発酵菌、有機リン酸等を配合し 50～60度に保ち、厳しい管理の下でこだわりをもって完成いたします。



石、枝、除去

水分調整

米ヌカ発酵剤及びリン酸他混入

積み込み切り返し

## 菊の腐葉土づくりに最適



2kg入

※「腐葉土の作り方」マニュアルあります。

## 腐葉源

腐熟促進とリン酸補給が同時にできる

有機リン酸を配合し“葉巻き”などリン酸不足が起きにくい培養土ができます。

## 特徴

- 落葉・カヤ等有機物を分解する力の強い糸状菌、酵母、放線菌及び細菌類を配合してあります。
- 有機物の腐熟分解の過程で発生するガスを未然に防ぎ「根いたみ、根ぐされ」等を回避し、生育阻害物質を除去し完熟腐葉土ができます。
- 有機リン酸、カルシウム、マグネシウム、カリ、等微量元素を補給し、リン酸不足による葉巻きや葉の黒くなる症状を未然に防ぎます。

## 使い方

● 落葉、約750リットル(コンパネ90センチ角の発酵槽)に腐葉源1袋をタッパーと水分を与え平均的に混入します。

(注)踏み込むと約500リットルになります。また完成すると450リットルくらいになります。

※培養土にすると(配合率40～45%)1000リットルプラス(9号鉢で90～100鉢分)となります。